

平成30年度 印教研道徳教育研究部総会

《 式 次 第 》

- 1 開会のことば
- 2 研究部長挨拶
- 3 議長選出・書記任命
- 4 報告事項
 - (1) 平成29年度事業報告
 - (2) 平成29年度決算報告及び会計監査報告
- 5 議事
 - (1) 平成29年度事業及び決算・監査の承認について
 - (2) 平成30年度事業及び予算について
 - ・研究主題、事業について
 - ・予算について
 - (3) 平成30年度役員について
- 6 新旧役員挨拶
- 7 連絡事項
 - ・研修部学習会について
 - ・その他 ※懇親会 17:30 川豊西口館
- 8 閉会のことば

平成29年度 研究主題

I 研究主題

「豊かな心と、ともによりよく生きようとする児童・生徒を育てる道德教育」

II 主題設定の理由

現代は、まさに日進月歩の社会である。社会の変化が速くなればなるほど、相手の立場に立って考えたり、自分を見つめたり、物事をじっくり考えたりする時間がもてなくなり人間らしい心はますます薄れていく。だからこそ自立した一人の人間として、他者と協働しながら未来を切り拓いていく力を身につけることが大切である。それは、豊かな道德性の育成が根幹となる。

道德教育は道德性の育成であることから、道德教育を推進する上で、自ら感じ、考え、他者と対話すること、家庭や地域社会と連携すること、道德的行為に関する体験的な学習等を適切に取り入れることが大切である。さらには、豊かな関わりの中で自立心を育み自律的に生きようとする児童・生徒を育成する。

そこで、児童・生徒一人一人が将来に対する夢や希望、自らの人生や未来を切り拓いていく力を育む道德教育のあり方を追求することをねらいとして、本主題を設定した。

平成29年度事業報告

【道徳教育】研究部

期日	事業名等	内 容	会場、発表者	参加人数
4月18日(火)	第1回役員研修会	・29年度事業及び役員について ・印教研総会について ・印教研集会について	印旛教育会館 15:00 3階⑤⑥	29
5月9日(火)	研究部総会	・28年度事業、決算報告 ・29年度事業、予算について	成田国際文化会館	85
6月27日(火)	第1回拡大幹事会	・夏季研修会について ・印旛教育研究集会について	平成小 18:00	14
7月27日(木)	夏季研修会	・印旛教育研究集会について ・提案資料検討	志津コミュニティセンター 9:00	44
8月17日(木)	印旛教育研究集会	○午前 提案 ・小学校(1部会酒々井町立酒々井小) ・中学校(2部会栄町立栄中) ○午後 講演(演習)	成田国際文化会館	127
1月12日(金)	第2回拡大幹事会	・本年度の反省 ・30年度の事業計画	平成小 18:00	18
2月6日(火)	第2回役員研修会	・本年度の反省 ・30年度の事業計画	印旛教育会館 15:00 3階⑤⑥	40

*平成30年度印教研提案校 小学校 2部会 中学校 3部会 (本年度中に各部会で決定)

※幹事会…役員名簿の研究部長～会計 ※拡大幹事会…幹事会＋各部会研究部長

※道徳を研究している学校が少なく、一般教員が道徳の授業を見る機会が少なくなっている現状。
そこで、各部会で道徳の授業研究会を行い、授業の実際を見ることで自己の研修に活かす。

平成29年度 印教研道德研究部 会計決算報告

1. 収支の部

収入総額	315,000円
支出総額	315,000円
差引残額	0円

2. 収入の部

(単位 円)

項目	29年度予算額	29年度決算額	比較	備考
補助金	315,000	315,000	0	印教研より
繰越金	0	0	0	
計	315,000	315,000	0	

3. 支出の部

(単位 円)

項目	29年度予算額	29年度決算額	比較	備考
講師謝礼	95,000	52,700	△42,300	夏季研修・自主研
旅費	0	0		
研修費	30,000	0	△30,000	自主研・参考文献
通信費	14,000	14,236	236	切手及び郵送料
会報作成費	61,000	60,912	△88	会報印刷代
研究補助費	16,000	16,000	0	印教研提案補助
会議費	14,000	15,343	1,343	
事務用品費	30,000	78,249	48,249	事務用品
予備費	55,000	77,560	22,560	会場費
計	315,000	315,000	0	

会計監査報告書

平成 29 年度会計監査をした結果、証拠書類は完備され、会計帳簿記載事項に誤りはなく、適切に処理されて、金銭出納簿は、厳正確実であることを確認いたしました。

平成 30 年 4 月 17 日

会計監査

長橋 麻美



平成30年度 研究主題 (案)

I 研究主題

「豊かな心と、ともによりよく生きようとする児童・生徒を育てる道德教育」

II 主題設定の理由

現代は、まさに日進月歩の社会である。社会の変化が速くなればなるほど、相手の立場に立って考えたり、自分を見つめたり、物事をじっくり考えたりする時間がもてなくなり人間らしい心はますます薄れていく。だからこそ自立した一人の人間として、他者と協働しながら未来を切り拓いていく力を身につけることが大切である。それは、豊かな道德性の育成が根幹となる。

道德教育は道德性の育成であることから、道德教育を推進する上で、自ら感じ、考え、他者と対話すること、家庭や地域社会と連携すること、道德的行為に関する体験的な学習等を適切に取り入れることが大切である。さらには、豊かな関わりの中で自立心を育み自律的に生きようとする児童・生徒を育成する。

そこで、児童・生徒一人一人が将来に対する夢や希望、自らの人生や未来を切り拓いていく力を育む道德教育のあり方を追求することをねらいとして、本主題を設定した。

平成30年度事業計画(案)

【道徳教育】研究部

期日	事業名等	内 容	会場、発表者	参加人数
4月17日(火)	第1回役員研修会	・30年度事業及び役員について ・印教研総会について ・印教研集会について	印旛教育会館 15:00 3階⑤⑥	40
5月8日(火)	研究部総会	・29年度事業、決算報告 ・30年度事業、予算、役員について	成田国際文化会館	120
6月26日(火)	第1回拡大幹事会	・夏季研修会について ・印旛教育研究集会について	平成小 18:00	20
7月26日(木)	夏季研修会	・印旛教育研究集会について ・提案資料検討	平成小 13:30	40
8月22日(水)	印旛教育研究集会	○午前 提案 ・小学校(2部会栄町立安食小) ・中学校(3部会印西市立印西中) ○午後 講演(演習)	ANAクラウンプラザ ホテル成田	130
1月11日(金)	第2回拡大幹事会	・本年度の反省 ・31年度の事業計画	平成小 18:00	20
2月5日(火)	第2回役員研修会	・本年度の反省 ・31年度の事業計画	平成小 15:00	40

※幹事会…役員名簿の研究部長～会計 ※拡大幹事会…幹事会＋各部会研究部長

*平成31年度印教研提案校 小学校 3部会 中学校 4部会 (30年度中に各部会で決定)

*広報作成 56号5部会 57号1部会 *印旛の教育 4部会(印教研集会記録) *総会司会1部会 記録2部会

※道徳を研究している学校が少なく、一般教員が道徳の授業を見る機会が少なくなっている現状。
そこで、各部会で道徳の授業研究会を行い、授業の実際を見ることで自己の研修に活かす。

平成30年度 印教研道德研究部 会計予算(案)

1. 収支の部

収入総額	315,000円
支出総額	315,000円
差引残額	0円

2. 収入の部

(単位 円)

項目	30年度予算額	29年度予算額	比較	備考
補助金	315,000	315,000	0	印教研より
繰越金	0	0	0	
計	315,000	315,000	0	

3. 支出の部

(単位 円)

項目	30年度予算額	29年度予算額	比較	備考
講師謝礼	65,000	95,000	30,000	印教研修会 研修部学習会
旅費	0	0	0	
研修費	30,000	30,000	0	道德教育研究大会資料
通信費	14,000	14,000	0	切手及び郵送料
会報作成費	61,000	61,000	0	会報印刷代
研究補助費	16,000	16,000	0	印教研提案補助
会議費	14,000	14,000	0	
事務用品費	30,000	30,000	0	事務用品
予備費	85,000	55,000	△30,000	会場費等
計	315,000	315,000	0	

平成30年度道徳研究部役員（案）

研究部長		
副研究部長		
研修部長		
研修副部長		
幹事		
庶務幹事		
会計		
監査		
顧問		
部 会	1部会	◎伊藤 仁(志津小) ○伊藤 和希(下志津小) ○藤代 美香(菅菅小) ○中川 亮(臼井中) 松澤 恵美子(染井野小) 大江 剛史(佐倉東小) 宮原 武士(井野小) 大塚 道代(志津中) 岩佐 佳織里(酒々井小) 竹内 みき(上志津小)
	2部会	◎山本 彩加(新山小) ○菅澤 真裕美(津富浦小) ○小石 聡史(豊住小) ○賀集 瑞帆(栄中) 石井 隆司(遠山中) 平野康介(富里中) 堀越 和子(桜田小) 江ヶ崎深智瑠(富里北中) 安藤 瑞歩(加良部小) 湯本 吉美(三里塚小)
	3部会	◎内田 章子(船穂小) ○佐瀬 彩水(白井第一小) ○佐納 江梨子(白井第二小) 山崎 陽子(滝野中) 貝田 正人(西の原中)
	4部会	◎宇山 美樹(川上小) ○久保田 宣孝(八街南中) ○鈴木 美和子(笹引小) 浅野 美智子(八街北小) 齊木 幸子(実住小) 外山 さゆり(二洲小) 荒井 裕子(八街中央中) 大嵐 志帆(交進小) 木寺 綾乃(八街中央中)
	5部会	◎佐々木 梨乃(吉岡小) ○木内 修子(四街道西中) ○小島 晃子(栗山小) ○末延 真弓(四街道北中) 梅里まゆみ(南小)

平成30年度印旛地区道徳研究部委員会組織

	事務局担当	役 員 分 担		
広報	遠藤 基治 (南山小) 小山 美樹 (木刈小)	第56号 6月末発行 5部会担当	第57号 11月末発行 1部会担当	(提案 2部会 安食小) 3部会 印西中)
印教研【午前】	稲石 照弥 (大山口小) 宮崎 敏和 (前林小)	◎山本 彩加(新山小) ○賀集 瑞帆(栄中) ◎内田 章子(船穂小)	○菅澤 真裕美(津富浦小) ○佐瀬 彩水(白井第一小)	○小石 聡史(豊住小) ○佐納 江梨子(白井第二小) 2部会 3部会担当(提案部会)
【午後】印教研	吉田 浩 (寺崎小) 古川友行 (栄中)	◎宇山 美樹(川上小)	○久保田 宣孝(八街南中)	○鈴木 美和子(笹引小) 4部会 記録担当(提案・広報以外) (印旛の教育原稿作成担当)
研修部	三浦 明久 (西の原中) 武田由起子 (牧の原小) 松丸晴久 (佐倉小)	松澤 恵美子(染井野小) 宮原 武士(井野小) 竹内 みき(上志津小) 湯本 吉美(三里塚小) 堀越 和子(桜田小) 山崎 陽子(滝野中) 浅野 美智子(八街北小) 荒井 裕子(八街中央中) 梅里まゆみ(南小)	大江 剛史(佐倉東小) 大塚 道代(志津中) 安藤 瑞歩(加良部小) 江ヶ崎深智瑠(富里北中) 貝田 正人(西の原中) 齊木 幸子(夷住小) 大嵐 志帆(交進小)	石井 隆司(遠山中) 岩佐 佳織里(酒々井小) 平野康介(富里中) 外山 さゆり(二洲小) 木寺 綾乃(八街中央中)

平成30年度 千葉県道徳研究会役員

事務局		
支会長	北印旛支会	遠藤 基治(七次台小)
	南印旛支会	吉田 浩(寺崎小)
研究委員	北印旛支会	
	南印旛支会	
中学校副読本 「新しい道」編集委員		

平成30年度 道徳研究部 「プラスα研修会」のおさそい

研修部担当

○ 「プラスα研修会」の継続について

昨年度から「自主研修会」から名称を変えて実施した「プラスα会研修会」ですが、17:00以降の時間帯にもかかわらず、多くの先生方にご参加をいただき、充実した研修会が実施することができました。30年度はいよいよ小学校から道徳科のスタートになり、道徳の教科化元年とも言える年になります。30年度も先生方の熱意のもと、さらに充実した研修会になるよう願っています。

<30年度 プラスα研修会について>

・昨年度は、第1回では道徳の教科化（特別の教科 道徳）の意図や実施に向けての課題、そして千葉県版の映像教材について、県教委の道徳担当指導主事の長谷川由美子先生に講演・指導をしていただきました。また、第2回では道徳研究部長の平成小校長の石川昭代先生による特色ある授業実践の紹介等をお願いしました。若い先生方や、これから道徳教育・道徳授業に興味を持って取り組んでいこうとしている先生方が多数参加されました。

また、実施会場は第1回成田市立平成小学校、第2回佐倉市立寺崎小学校で行いました。平成30年度について、実施回数は2回、研修内容（テーマ等）については、先生方の課題や希望をアンケート（印教研総会時）で集約し、皆様のご意見を反映するような研修会にしたいと考えています。会場は第1回佐倉市立寺崎小学校、第2回印西市立牧の原小学校の予定です。今年度も質問や意見、聞きたいと思ったことが気軽に話し合えるようなアットホームな雰囲気での研修会にしたいと考えています。たくさんの方の参加をお持ちしています。

[活動計画 (案)]

第1回 7月26日 (木) 夏季研修会終了後 17:00～19:00

会場 佐倉市立寺崎小学校

内容 未定

「仮 道徳の教科書を使ってみて」

講師 未定

第2回 8月20日 (月) 17:00～19:00

会場 印西市立牧の原小学校

内容 未定

「仮 1学期の道徳科の評価をしてみて」

講師 未定

*アンケート

「こんなテーマを扱ってほしい、こんな疑問がある」
(研修会で扱ってほしいことをご自由にお書きください。)